



地域の皆さんと共に移住・交流施策の推進やまちの魅力の掘り起こし、情報発信等に取り組む「地域おこし協力隊」の活動状況をご紹介します。

▷私たちが地域おこし協力隊です。



山下 貴 隊員 高瀬 祥彰 隊員

▷今年度を振り返って

地域おこし協力隊として五所川原市に着任し、早1年が過ぎようとしています。これまで、地域の皆さんにサポートしていただきながら、何とか手探りで活動を進めてくることができました。

これからも五所川原の楽しさを発信していきますので、ご支援とご協力、よろしくお願いいたします。

【山下 貴隊員から】



こんにちは、やましたです。協力隊として着任してから、早くも1年が経とうとしています。振り返ってみると、市内の様々な情報を発信するべく、相棒のカメラを片手に走り回った1年だったと思います。

最近、県内の協力隊がゆるーく集まれる会を企画したり、イベントを開催する側の方と仲良くなったり、でる・そーれさんと法政大学が実施したフィールドスタディに参加したりと、徐々に活動の幅も広まってきたかなーと。

こういった活動をベースに、2019年度からは今めっちゃくちゃやりたいことである「パンのある暮らし」「古道具DIY」「対人支援（心理的支援）」の3つをテーマに、活動の厚みを増していきたいと思います。文字にすると3つともバラバラな感じがしますが、実はちゃんと共通する部分があるんですよ。

地域づくりとかそういうのはもちろんですが、山下という1人の人間に対して「このパン屋さんが美味しいよー」とか「ここで古道具市やってるよー」とか「こういう人が心理支援やってるよー」とかとか、情報あればぜひ教えてください。喜びます笑。逆に教えてくださいーでもいいです。ぼくが知ってる範囲でお答えします。

自分のことを話すのは何だか恥ずかしいような、こそばゆい感じがするんですが、やっぱりちゃんと知ってほしいし、ちゃんと知りたいんです。だから発信しないと始まらない。今後も少しずつ書いていけたらなあと思います。



【高瀬 祥彰隊員から】



どうも高瀬です。地域おこし協力隊として着任して1年。

五所川原市としては初めての地域おこし協力隊の採用で、また私自身、地域おこし協力隊について無知だったこともあり、はじめはこの制度の勉強から始まりました。移住相談会でも他県の地域おこし協力隊の方と交流しながら、地域おこしの情報をとにかく集めてきました。

また、地元イベント等を取材し、その様子をSNSで発信する際、私は動画を活用して分かりやすく地域の魅力を伝えたいと考え、動画編集を勉強してきました。私自身、これまでの経験からパソコンの知識は多くありましたが、編集はとても難しいものでした。それでも工夫し、楽しみながら、様々な動画を作成し、TwitterやYouTube等で五所川原の楽しさを発信することができたと思います。

前職がシステムエンジニアだったこともあり、これまで協力隊の活動を通して知り合った方々から、ホームページ作成やパソコン等について様々な相談を受けるなど、ITに関するニーズの高まりを感じています。地元のITを強化することで、インターネットで情報取得する若者たちへの情報発信が可能になり、五所川原を知ってもらえる機会が増えるなど活性化につながると考え、今後も活動していきます。

▷ごしょぐらしFacebook・五所川原市地域おこし協力隊SNS

地域おこし協力隊の活動やイベント情報を「ごしょぐらしFacebook」や五所川原市地域おこし協力隊の「Twitter」「Instagram」「YouTube」で見ることができます。隊員目線で五所川原の楽しい情報を発信していきますので、ぜひご覧ください。

▷地域のイベントや面白い取り組み情報募集中

地域のお祭りやイベント、面白い取り組みの情報を募集しています。自薦他薦、規模の大小は問いません。隊員が伺って、取材や情報発信を行いますので、お気軽にご連絡ください。

			
ごしょぐらし Facebook QRコード	Twitter QRコード	Instagram QRコード	YouTube QRコード

**今後も活動へのご理解とご協力を
よろしくお願ひします。**